

# 修学旅行新聞

3年3組 14番  
能倉

## 旅行準備

修学旅行の事前指導があり、今のままの生活態度で修学旅行に行けば必ず成功すると黒須先生が話をしてくれました。

## 旅行の日程

一日目  
天気雨  
法隆寺、薬師寺、東大寺大仏殿を見学しました。雨の中での見学や移動したのでつかれました。

二日目  
天気晴れ  
主に班活動であらうか決めおいた場所に見学。参拝をしました。また、四時半から能楽堂というところで能を見に行きました。

三日目  
天気晴れ  
清水寺見学、三十三間堂見学、東寺を見学。二日目と変い、東京駅からバスで枋木に帰りました。

一日目からハングイン身事故のため時間遅れの出発。僕達東中生は五時半に枋木駅北口に集合し六時五分出発の両毛線に乗車するはずだったのですが、人身事故のため一時間遅れて七時四分に枋木駅を出発しました。

銀閣寺について

銀閣寺は別名慈照寺とも言われています。また、本堂の前に銀沙灘と向月台があり、この銀沙灘はガラスの原料になるものが今も残っているため太陽の光を反射して室内を明るくできま。この銀沙灘の特徴は二の砂成りになっていることです。最後に銀閣寺に銀箔を貼られていませんがこれは応仁の乱で財政難のため貼れず、かわりに漆が塗られています。

## 金閣寺について

金閣寺は別名鹿苑寺と言われている。金閣寺は一層が白木で和様の寝殿造。二層は天竺様の武家造、三層は唐様の禅寺風仏間と層ごとに建築様式が異なっています。



## 二条城について

二条城は天の三年(慶長八年)徳川幕府初代将軍家康が京都御所の守護と將軍上洛の際の宿泊所として造営し、三代将軍家光が後水尾天皇の行幸にあわせて二六三年(寛永三年)に改修したもので、絵画、周刻、建築に、桃山から江戸への移り変わりをよく見ることが出来ます。そして、一八六七年(慶応三年)十五代将軍慶喜の大政奉還により二条城は朝廷のものとなり、一八八四年(明治四年)に離宮となりました。その後一九三九年(昭和十四年)に京都市に下賜され、一九九四年(平成六年)にはユネスコの世界遺産に登録されました。

## 映画村について

二条城とそっくりな東映城大手門をくぐる。日本橋や吉原江戸の町や商家、長屋などのオールドモダンがあり、時代の趣はたどって撮影されています。映画村でしか体験できない場所もあるので興味がある人は行ってみてください。



## 三日間の感想

この三日間はあっという間だった感じがします。そしてこの三日間は自分の成長に気づかして京都の文化に少し触れられた気がします。一日目は出発からトラファルがあり、小良方面では雨で天気に恵まれず、運が悪いなと思いましたが、二日目には晴れてとても楽しい班活動ができたので、夜反省をきいたかと思いきい、なから反省をききました。二日間無事に枋木に帰れて良かったです。

## メンバー

- 班長 大木林
- 副班長 若林
- 加藤
- 成田
- 山岸
- 大沼
- 能倉